

# 令和6年度 事業計画書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

当財団の設立目的の「食品の生産・加工及び安全性等に関する研究・調査並びに食文化に関する教育及び普及啓発活動等を促進し、もって食品産業及び食文化の発展と食生活の向上・安定に資する」ために以下の事業を実施いたします。

## 1 研究助成事業

### ・研究助成事業

当財団の学術研究助成の目的を達成するため、前年度に引き続き、大学などの研究機関に対して次のテーマにより幅広く公募を行い、応募者の中から本財団の選考委員会の審査を経て選定された研究、調査プロジェクトについて研究助成を行うとともに、過年度に実施した研究結果の報告書を公表いたします。

なお、当財団のホームページに募集案内、助成決定一覧等の情報を掲載するほか、公益財団法人 助成財団センター等のホームページ等にも情報の掲載を依頼いたします。

<調査研究テーマ>

- (1) 食品加工技術に関する研究
- (2) 食品と健康に関する研究
- (3) 香辛料食品に関する研究
- (4) 食嗜好・食行動に関する研究
- (5) 食品の安全性に関する研究

## 2 食品・食文化の振興、啓発及び協賛活動等

### ・食文化復興支援事業

本年度より東日本大震災復興支援事業を食文化復興支援事業に改変し対象県も全国に拡大することといたします。被災地域の多様なニーズに応え、活動している NPO 等諸団体を支援することを通じて農林業や漁業の復興につながる活動、地域の食文化を次世代に継承する活動、食育につながる活動、地域でのコミュニティ形成を目的とする食を活用した復興支援活動等の一助に資することを目的としつつ、今年度より支援を行うことといたします。

### ・ラオス学校給食支援事業

ラオス学校給食支援事業は将来的には自らの力で学校給食が継続できることを目標にしています。令和2年度には、待望のポンサイ小学校の成功事例をマニュアル本（成功への道しるべ）として作成し、駐日ラオス大使館、外務省アジア大洋州局、在ラオス日本国大使館、国際協力機構（JICA）に情報提供したほか、ラオス教育スポーツ省を通じラオス

全土の小学校に配布しました。

令和 5 年度は支援先小学校 3 校（カンムアン県ノンファン小学校、ラオグアン小学校、コークコン小学校）と卒業はしましたがフォローアップの意味でポンサイ小学校に対し支援を実施しました。

令和 6 年度についても、ノンファン小学校、ラオグアン小学校、コークコン小学校に対し支援を実施するとともに、ポンサイ小学校にもスポーツイベント等の開催支援を引き続き一般財団法人 WORLDS LINK に委託し支援を行うことといたします。

#### ・こども食堂支援助成事業

子どもの貧困による栄養バランスの悪化や孤食による家族・地域とのつながりの希薄化など、子どもの心と体の成長を妨げる様々な問題が深刻化しています。特にひとり親家庭支援に中軸を置いたこども食堂・フードパントリー・宅食等の活動に対し、NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえに指定寄付を行うことにより、こども食堂への支援助成事業を行いました。

令和 6 年度についても、引き続きNPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえに指定寄付を行うことにより、こども食堂への支援助成事業を行うことといたします。

#### ・「食」を大切にする食育キャンペーン事業

『「食」は「人」に「良」いこと、元気のもと』のフレーズを掲載したパネルを設置し、週刊写真ニュースを食育に熱心に取り組む小学校などに提供する事業に対して引き続き助成を行うことといたします。

#### ・地域に根ざした食文化振興事業

石川県、金沢市、商工会議所、青年会議所が実行委員会形式で一体となって推進する食・食文化に着目した運動「フードピア金沢」は、1985 年から行われており地域の産物、旬の素材を利用した「食」をテーマにした活動の先駆的な取り組みといえます。この事業に対し引き続き支援を行うことといたします。

その他、地域に根ざした様々な食文化の振興支援、世界食文化紀行 DVD 作成等の情報提供なども行うことといたします。

#### ・その他食文化事業

以上のほか、公益性のある食・食文化に関する優れた企画に対する助成、イベントへの協賛・後援を行うなど啓発活動を行うことといたします。

### 3 出版物等の編集発行・広報事業等

- ・ホームページを活用し、当財団の概要、設立時からの歴史、研究助成の募集等の紹介に加え、当財団が行う事業の開催状況等をタイムリーに掲載いたします。
- ・新制度により義務付けられている財務等に関する情報公開を当財団ホームページ、公益法人協会の共同サイト等により実施いたします。
- ・研究助成の成果を取りまとめたものを「浦上財団研究報告書」として発刊・公表すると

もに、大学等研究機関が設置する図書館、都道府県立中央図書館等に配付し、研究成果の広報に努めます。また、国内外の研究者の利便性を高めるため、ホームページに研究報告書（英文サマリー付き）を掲載いたします。

- 当財団の広報用リーフレット及び浦上財団ニュースを引き続き作成し、当財団の活動に理解を得られるよう各種会合、行事等の参加者、ご寄付をいただいた方々などに配付し広報に努めてまいります。

## 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

- (1) 資金調達の見込について 当期中に資金調達の見込はありません。
- (2) 設備投資の見込について 当期中に重要な設備投資（除去または売却を含む。）の予定はありません。